

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科	環境園芸学科			
科目名称	応用数学Ⅱ						授業形態	講義		
科目コード	283220	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験担当教員		○	Active・L	○
担当教員名	中村 裕文							ICT活用	○	
授業概要	1. 講義目標としては測量士補の資格試験の計算技能問題を解くための必要知識の習得とそれら計算問題が解けるようになることを目標とする。 2. 測量士補の資格試験の計算技能試験の必要知識を掘り下げ、少し深い内容まで扱うことで数学的知識の理解を深められる内容も取り扱う。									
関連する科目	測量学Ⅰ, 測量学Ⅱ, 測量学実習Ⅰ, 測量学実習Ⅱ									
授業の方法と進め方	1. 毎回、講義形式と演習を中心としたアクティブ・ラーニング形式の授業を組み合わせを進めていく。また、関数電卓を使用して計算方法の確認を行う。 2. 講義毎に演習問題を課し、それを演習課題として、成績評価に加える。 3. 小テスト・レポート・授業評価アンケートを必要に応じて適宜実施し対話型で双方向の授業を実施する。									
第1回	応用数学Ⅱの概説および統計学について 応用数学Ⅱで学ぶこと統計学を用いて誤差を消去する方法について学ぶ。									
第2回	測量学と統計について。 距離測量の誤差と補整の方法について学ぶ									
第3回	ピタゴラスの定理とヘロンの公式の応用（1） 平面図形の性質についてピタゴラスの定理・ヘロンの公式を用いて面積計算をする方法について学ぶ。									
第4回	ピタゴラスの定理とヘロンの公式の応用（2） 平面図形の性質についてピタゴラスの定理・ヘロンの公式を用いて面積計算をする方法について学ぶ。									
第5回	ユークリッド幾何学の応用 土量計算（1） 土量（体積）の計算方法について学ぶ。									
第6回	ユークリッド幾何学の応用。土量計算（2） 土量（体積）の計算方法について学ぶ。									
第7回	三角比の余弦定理とその応用 三角比と余弦定理とその応用を学ぶ。									
第8回	図形の相似とその応用 図形の相似を用いて写真測量の計算を学ぶ。									
第9回	多角測量の計算-3 三角比を用いて偏心補正計算を学ぶ。									
第10回	幾何学の製図。路線測量（1） 路線の曲線について学ぶ。									
第11回	幾何学の製図。路線測量（2） 単心曲線について学ぶ。									
第12回	幾何学の製図。路線測量（3） 緩和曲線について学ぶ。									
第13回	測量の応用。 スタジア測量の原理と計算について学ぶ。									
第14回	測量と応用。 数学と測量学の関係について学ぶ。									
第15回	測量と応用。 GNSSなどの最近の測量計算について学ぶ。									
授業の達成目標	1. 講義目標としては測量士補の資格試験の計算技能問題を解くための必要知識の習得とそれら計算問題が解けるようになる。 2. 測量士補の資格試験の計算技能試験の必要知識を掘り下げ、少し深い内容まで扱うことで数学的知識の理解を深める。									

学位授与方針(DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力－(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力－(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力－(2)
授業時間外学習【予習】	〈予習〉 ・必要に応じて授業の振り返りを行い，理解を深める．（学習に関わる標準時間は 0.5時間）
授業時間外学【復習】	〈復習〉 ・授業で課題が課された場合，その課題を作成する． ・演習課題が返却されたのち，授業の振り返りを行い，理解を深める．（学習に関わる標準時間は 1.5時間）
課題に対するフィードバック	・授業中の演習課題，小テスト，レポートの解答例を提示し，必要に応じて適宜補足説明する． ・小テスト・レポートは実施後，必要に応じて適宜補足説明する．
評価方法・基準	評価は以下の計算式により総合的に判断する． 期末の試験(60%)+小テスト(20%)+レポート(20%)
テキスト	特に指定しない．必要事項は板書やプリント配布によりすべて解説する．
参考書	基本測量 山之内繁夫ほか編修 実教出版 応用測量 山之内繁夫ほか編修 実教出版 わかる-測量概説（1）～（3） 春日屋伸昌 東京法経学院出版
備考	特記事項なし